

# 「今と未来のフラットフォーム学習会」開催

# 野馬土の新聞

(Web版)

2021年9月号

特定非営利活動法人  
野馬土

相馬市石上字南白髭320  
TEL.26-8437  
FAX.26-8203



昨年十一月に発足した家族農林漁業プラットフォーム・ふくしま浜通りの初めての企画として、八月二十八日相馬市民会館・多目的ホールにて、映画『ただいま2〜ここは、発酵の楽園』の無料上映会を開催しました。感染症対策に最大限配慮しながら一般の方を中心に約五十名のみならず、ご参加いただき、これからの食の環境のことに地域のみならず考えることをテーマにした、生産者と消費者の垣根を越えた場づくりの最初の一步を踏み出すことができました。午前の部は小さなお子様連れのご家族にも気軽にご参加いただけるよう、会場内にキッズスペースをご用意し、映画の上映後は農民連や供給センターの紹介の他、すでに身近なところで始まっている持続可能な未来に向かう様々な取り組みをスライドで紹介しました。今回を皮切りに、知ることに留まらず行動につながる実践の会も企画してまいります。コロナ禍のさまざまな制限の中でもできることを惜しまず、会員の皆さまにもぜひご協力いただきながら、地域と未来を元気にする取り組みを重ねてまいりたいと思います。今後ともよろしくお願いたします。



## 心の復興事業 DIY教室

朝からうだるような暑さの八月五日、カフェ野馬土にて『DIY教室』を開催しました。講師の高野ひろみ先生は、前回のおそうじ講座でもお世話になった先生です。今回はカフトレイ(お盆)づくりに挑戦しました。材料の木材は、先生がNHK連続ドラマ『おかしなモネ』の「モネの森」から用意してくれました。家の壁紙をトレイの底板に使用し、好きな柄を選んでオリジナルトレイができました。初めてのDIY教室でしたが、思ったより簡単にできて楽しかった！とお声が多くありました。調味料ラックや飾り棚なども作れるそうなので、今後色々なものづくりにチャレンジしてみたいと思います。



## 楡葉町を訪問しました



原発二十km圏内ツアーの新しい見学地候補、楡葉町・宝鏡寺を訪問しました。境内には原発事故の教訓を伝える「ロシマ・ナガサキ・ビキニ・フクシマ伝言館」があり、一階は核兵器廃絶のパネルなど、二階は原発関係の展示がされています。一九六〇年代から現在までの地元新聞記事も展示されており、入口付近には東京上野の東照宮で約三十年間灯されてきた「非核の火」が灯されています。



## 心の復興事業

## つまみ細工教室

八月二十七日、カフェ野馬土にてつまみ細工教室『を開催しました。講師は、野馬土三回目となるつまみ細工『ほんなり』の近藤好恵先生。今回は蝶々のバッグチャームをつくりました。先生にご指導をいただきミリほどの正方形の布をピンセットで折っていきます。サイズの異なる布を全部折って糊を染み込ませ、ひとつずつ丁寧に組み合わせながら貼り付け。手先の器用さ&集中力が成功のコツです！羽の向きに気を付けながらピンク色のかわいらしい蝶々が完成しました。内側の羽には柄入りの古布を使用しているため、色や柄の出方がひとりずつ違います。まるでお店で買ったみたい！とみなさん大満足でした。

